

# ブルゴーニュ大学 CIEF 月例報告書

## Mars. 2026

こんにちは！いよいよ留学最終月となり、この報告書も最後となりました。5月は後悔をしないようにフランスでできた友達と遊んだり、旅行へ行ったり、期末試験のために勉強したりと充実した日々を過ごすことができました！今回は5月の出来事と留学の振り返りを書いていきます。

### パリ旅行二回目

最後のパリはベルギーに留学している幼なじみと食の旅をしてきました。観光地としてルーブル美術館とエッフェル塔、パリディズニーへ行ってきました。パリディズニーは東京ディズニーリゾートと比較してアトラクションのスピード感がよりダイナミックで、全体的にスリルが激しかったです。絶叫好きの私は大満足でした！中でも「スター・ウォーズ：ハイパースペース・マウンテン」が最高だったので、絶叫系が好きでパリディズニーへ行く方は乗ってみてください!!今回の旅ではクロックムッシュ、オニオンスープ、ホットドック、ブフ・ブルギニョン、101匹ワンチャンに出てくるミートパスタ、トリュフパスタ、顔のサイズのクリームブリュレなど帰国前最後のパリを満喫できて楽しかったです。



### ヴェネツィア

4連休があったのでSUACから一緒に行った友達とヴェネツィアに行きました。1年生の時にヴェネツィアカーニバルについてPowerPointを作成して発表を行ってからずっと行きたいと思っていたのでこれまでの旅行の中で1番テンションが上がっていました。ヴェネツィアではिकासミパスタやチケッティ、ワインなどの食やゴンドラや水上バスなどの乗り物などを楽しみました。ヴェネツィアでは5月なのにタンクトップでも汗が出るくらい暑くて、サングラス必須でした。また、ちょうど観光二日目にボートレースが行われて

おり、たくさんのユニークなボートがあっただけで楽しかったです！今度はヴェネツィアカーニバルの時期に行きたいです。



### 誕生日会

留学中に意気投合した友達の誕生日会を友達の家で開きました。誕生日会と言っても二人で開催したので小規模ではありますが、友達の希望のホールのごタルトやピザ、ラーメンなどを食べて撮影会をしました。プレゼントには持って帰るときの重さにならないようにと Action で材料をそろえて、手編みのお花のポーチをプレゼントしました。その日からリップや目薬を入れて使ってくれてうれしかったです！



### ロンドン

ユーロスターに乗りロンドンへ一人旅に行きました。今回は無料で回れる場所を中心に節約をしながら旅をしました。ホテルは学生寮をホテルとして貸し出している場所にし、お昼ご飯以外はホテルで作ったり、スーパーの割引商品を買ったりして過ごしました。ロンドン・アイや大英博物館などを回り、1日目の夜にはオペラ座の怪人のミュージカルを見に行きました。二日目はスコーンやフィッシュ&チップスを食べたり、ロンドンの時計塔に行ったりとロンドンを満喫しました。



留学に行くと

毎日フランス語での授業があったためフランス語を、フランス語で話せるようになりました。初めて来たときは、日本で学んだはずなのに疑問文すら聞き取れずこれからやっていけるか不安しかありませんでしたが、4ヶ月学んでいくうちに聞き取ること

ができるようになり、フランス語が少しですが上達できたと思います。また、日本の授業とは違い先生の質問に誰かが答える方式だったので、最初の頃は間違えてしまった際に Mais non!と言われるのが怖く、何が間違っていたのかも分からないことがあり発言できず、授業をただ聞いているだけの状態になってしまっていました。しかし、なぜそう考えたかまでセットで発言することで何が違うのかのフィードバックをもらうことができるようになり授業に参加できていると思えるようになりました。友達との会話では文法が間違っているにもかかわらず積極的に話しかけることで、友達が増えたり、会話から言い回しを学ぶこともできました。

日常面では、私の部屋の位置的に小バエが大量に部屋に入ってきて羽の音で夜眠れなかったり、キッチンのコンロの隙間から小さいゴキブリが出てきたりと虫が大量にいたため、留学前は蚊ですら満足に潰せなかった私が4ヶ月という期間で虫も生きているから生活に支障がない程度に共存するという考えにまで至りました。ただ、全面的には受け入れられなかったため小バエ取りシールや充電型線香は部屋に置いていました。

このフランス留学を通じて、以前留学されていた先輩も留学レポートに書かれていましたが、自分の中の許容範囲が広がったように感じました。日本からの荷物がフランスに着いてから1ヶ月以上手元に来なかったり、私のものを無断で借りていった後に「借りたやつそこに置いといた」と事後報告だったり、共有キッチンのレンジの受け皿がなかったりと挙げだしたらきりがありませんが、日本とは違うことがたくさん起こりました。ただ、郷に入っては郷に従えと言う言葉があるように自信の考え方や見方を変えることが必要だと思ひ、「そういうこともある」というマインドで生活することをしていました。

## 最後に

4ヶ月のフランス留学は長いようであり適応していくと短く、もっといたいなと思うとても貴重な時間でした。はじめは日本と比べて戸惑ってしまったこともたくさんありましたが、日本よりもマイペースなところが私の性格とマッチしていたフランス、みんながとてもフレンドリーで距離が近く、辛いときも楽しませてくれてとても素敵な人たちに恵まれました。また、予定を詰めがちだった私ですが「適度に休む、自分を大切にすること」をフランスで学ぶことができ、同時に日本の良さに気付くこともでき、充実した留学生活を送ることができました。

4ヶ月という長く短い時間の中で、たくさんの学びや出会いに恵まれ私自身視野が広がったと思います。この留学での経験と思い出を大切に、これからもフランス語を始め成長していきたいと思ひます！

**À bientôt !**